

第3回 臨床研修指導医講習会 を開催しました。

11月26～27日に、第3回臨床研修指導医講習会を開催し、31人（医療生協さいたまは8人）に修了証が発行されました。

埼玉協同病院として3回目となる「臨床研修指導医講習会」は、厚生労働省から認定された講習会で、指定された講習時間と内容を実施し、修了者には厚生労働省の「修了証」が発行されます。臨床研修病院には、7年以上の臨床経験と「講習会」の修了者である指導医が、各研修分野と研修医の人数に対して必要数が決められています。

この「講習会」を実施できる一般の病院は全国でも珍しく、全国から問い合わせが寄せられました。今回は、徳洲会や大学病院の医師、埼玉県内の臨床研修病院や民医連の医師が参加し、活気のある講習会が開催されました。



新指導医（修了者）

伊藤浄樹医師、伊藤理恵医師、樫尾明彦医師、
西川毅医師、野口周一医師、肥田徹医師、守谷
能和医師、山梨啓友医師



タスクフォース（主催者側）

高石光雄医師、村上純子医師、雪田慎二医師、成田
忠友医師、関口由希公医師、小堀勝充医師、吉野肇
医師、忍哲也医師 講師：北村聖医師（東京大学）



記念写真という証拠写真

